

# 一層の無事故運転を

## データ・テック お客様交流会

ドラレコやデジタコなどの車載器開発・製造販売のデータ・テック(田野通保社長、東京都大田区)は9日、26回目「SRお客様交流会」を都内で開催、120人を超える参加者で盛り上がった。



赤石澤氏

今回は、ロジパル エクスプレス(馬場 範夫社長、同葛飾区

輸送事業部の赤石澤 慎氏が講演。SR(セイフティレコーダ)導入の経緯やSRを活用し、得点向上を目指す「うなぎ上りちゃんぺーん」や「かあちゃん!」100点取っただよ!!」のお土産は無事故でいいの!ロジパルさん」など、数々のユニークなキャンペーンを紹介した。また、運輸安全マネジメントの取り組みも説明し、今後の課題として「ドライバー不足により採用基準が下がっている」として、

なお一層の無事故運転を目指すを発表した。

次いで、「セイフティレコーダ・取り組みの達人に聴く」と題し、イワタ輸送センター、八洋、JX金属コイルセンター、大成運送、トランス・グリップの

5社が業務内容、SR機器導入のきっかけ、SR機器を使った取り組みについて発表を行った。

恒例の分科会は①SRを使いこなして事故削減②若いドライバーの採用と教育③労務時間管理どうしてる?④フォーク

展示し説明した。

リフトも安全運転で⑤運送業界におけるIoT活用検討——の5つのテーマで開催。各グループで積極的な名刺交換と活発な意見交換が交わされた。また、ロビー展示ではデータ・テックの製品以外にも8社が自社製品を

7月1日からスタートする「第8回SRグランプリ」のエントリーも募集中で、5月の展示会で、5月の展示会出張やSRお助け出張セミナーなども資料と共にチラシを配布しPRした。

(小澤 裕)